

〈隷書〉

華呈瑞色分金管
春入薰風和玉琴

清原大龍先生書

(この課題で書体は自由。但し、この課題は一人一点のみとする)

半折作品は各課題ごとに横／＼に一枚ずつたたんで提出ください。

〈楷書〉

花呈瑞色分金管
春入薰風和玉琴

吉田成美先生書

□ 花は瑞色を呈し金管を分ち 春は薰風に入つて玉琴に和す (不詳)

次号予告「半榻松風雲臥冷 一溪蘿月釣絲輕」

〈行書〉

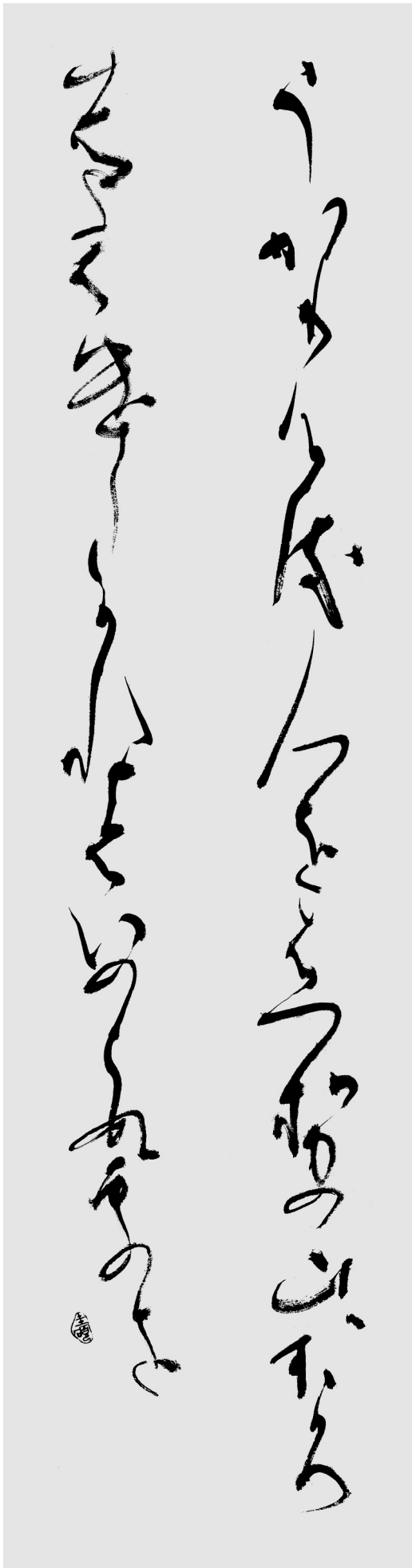


小畠秋聲先生書

▽花はめでたい色を現じてよき笛に入り、春はかおりある風に入つてよき琴の音に和する。

条幅随意（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

舟尾圭碩先生書



□ うかり介流^{けりう} 人を者^はつ勢^せの 山おろ志^しよ 者遣^はし可^かれと者^は いのらぬものを 〆百人一首七十四

憂^うかりける 人を初瀬^{はつせ}の 山おろしよ はけしかれとは 祈^{いの}らぬものを

条幅随意（臨書）（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目は一人一点のみとする）

山本飛雲先生臨

殷仲文風流儒雅海
内知名代異時移

▽ 枯樹賦

殷仲文風流儒雅海内知名代異時移

条幅随意（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

吉田成堂先生書

新しき明日の事を信ずいふ
自分の言は葉に嘘はなけれど

□ 「悲しき玩具」

石川啄木の歌

新しき

明日^{あす}の来る^{きた}を

信ずといふ

自分の言葉に

嘘はなけれど

《手本（課題例）にとらわれず意欲的な作品を期待します。》

半折作品は各課目ごとに横％に一枚ずつたんで提出ください。

条幅 随意参考手本（半折 $\frac{1}{2}$ 横のみ） — 4月28日締切 —

（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

《手本（課題例）にとらわれず意欲的な作品を期待します。》



井之上 南 岳 先生書

□ 「梅が香や
硯に天の
謚かなる」
磯貝碧啼館
の句
何か景色が見
えるような、
奥行きのある
作品にしたか
ったが…。行
間や文字の大
小の変化等、
工夫してみて
下さい。



渡 邊 大 嶽 先生書

□ 「桃源」
（陶淵明）
俗世間を離れ
た別天地。
仙境。
筆の開閉、抑
揚を意識し、
リズム感を大
切にのびのび
と書いて下さ
い。

※半折 $\frac{1}{2}$ 横
の出品票
は作品の
左下に貼
って提出
下さい。

(この課題で書体は自由。但、この課目は一人一点とする)

深根者
難拔

成美書



□ 深根^{しこん}なる者は拔^はき難^{がた}し（「三国志」蜀書・譙周伝）
深く根づいているものは抜きがたい。

(この課題で書体は自由。但、この課目は一人一点とする)

□ 深根なる者は抜き難し（「三国志」蜀書・譙周伝）
深く根づいているものは抜きがたい。

深根者
難抜

成美
吉田

次号予告「寛之或自明」

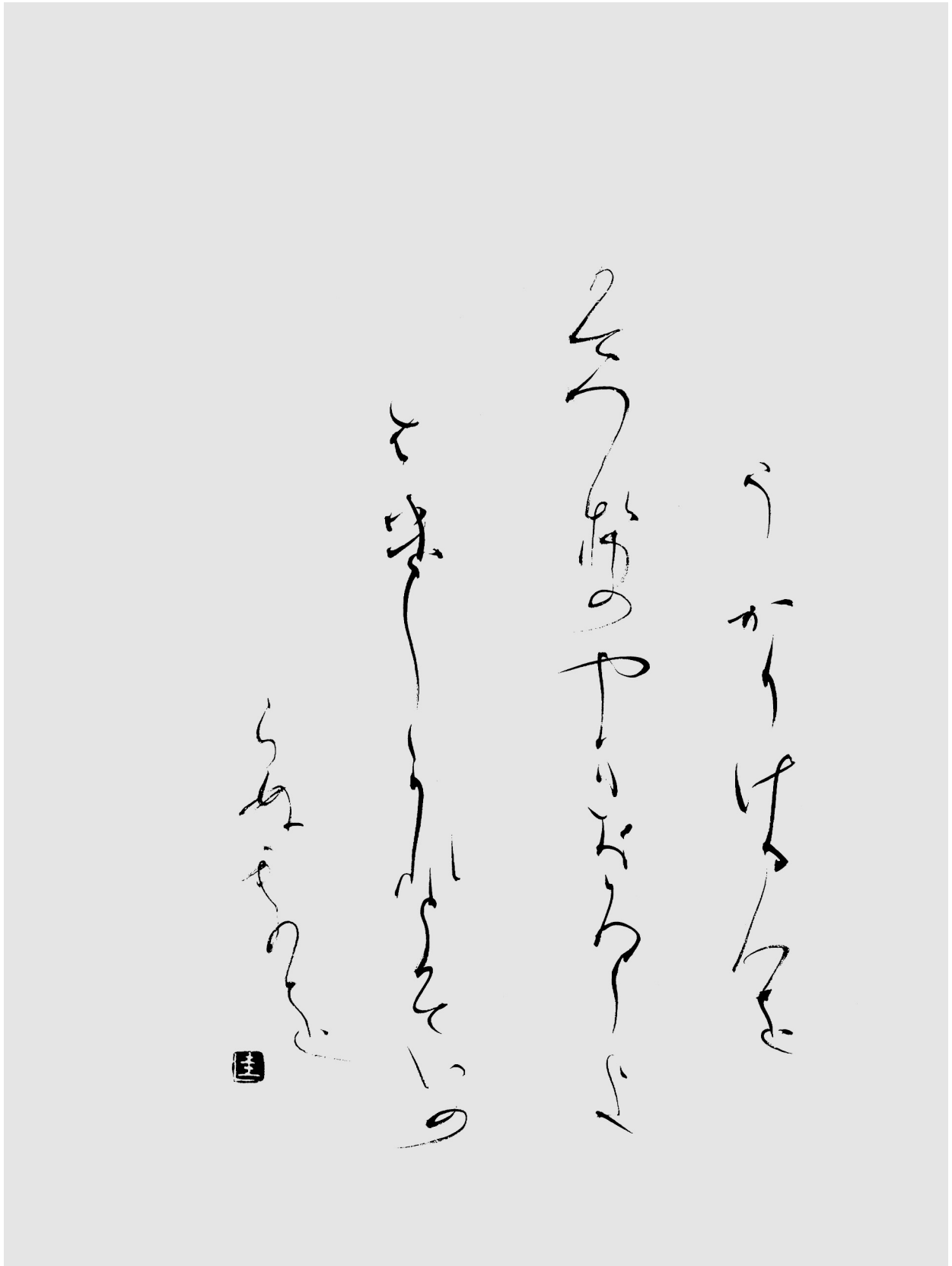
吉田成美先生書

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

憂かりける 人を初瀬の 山おろしよ はけしかれとは 祈らぬものを

△仮名▽

うかりける 人を盤^はつ勢^せの や万^まおろしよ 者^は遣^けし可^かれと盤^は いのらぬものを



舟尾圭碩先生書

半紙随意参考手本 — 4月28日締切 —

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△詩文書▽

佐々木麻里の句
もし母が
タンポポだったら
蝶になろ



※出品券は、半紙をタテにした左下に貼って提出ください。(ヨコ作品の場合も半紙をタテにして同様に貼ってください)

大竹美喜先生書

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

□ 春^{しゅん}

和^わ

(「漢書」文帝紀) 春の和やかなこと。



次号予告「雲
岑」

吉田成美先生書

（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目は一人一点とする）

△臨書▽

落筆を高く、線に抑揚をさかせ明るさのある作品にしよう。



「顧庭槐而歎曰」

吉田成美先生臨

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△実用書▽

マイナンバー制度 北海道新幹線開業 電力完全自由化 伊勢志摩サミット
選挙権十八歳以上 新祝日「山の日」施行 リオデジャネイロ五輪 南極観測隊出発

マイナンバー制度	北海道新幹線開業
電力完全自由化	伊勢志摩サミット
選挙権十八歳以上	新祝日「山の日」施行
リオデジャネイロ五輪	南極観測隊出発

姓 号

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△手紙文▽

梯便りが聞かれるようになりました
 この度は真梨さんの高校入学おめで
 とうございます 幼少の頃からと
 聡明で、だからふれながら楽し
 んでます 心ばかりのお祝いを同封し
 ます



桜便りが聞かれるようになりました この度は真梨さんの高校入学 おめでとうございます
 幼少の頃からとても聡明でしたから これからが楽しみです 心ばかりのお祝いを同封します

伊良子 喜代先生書

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目A・Bのいずれか一点のみとする)

△暮らしに役立つ書▽

書譜

十年後の妻へ
来年から、子供たちは社会人です。
夫婦ふたりの人生を二十五年ぶりに
再開しよう！
土曜日は近くの温泉宿に泊まり、美味
な料理を食べ、日曜日の午前中に宿を
出て、ゆっくり帰るつもりです。
お互い子育ては本当に満喫しています。こ
からは子供離れして、また楽しもうよう。

野のある便箋に書いてみよう。

△26 cm × 18 cm▽

紙質は自由。

※ 本研究社にて「特選便箋」を発売しております。本誌裏面をご参照の上、ご利用ください。

小 畠 秋 聲 先 生 書

一般硬筆部参考手本＜B＞ — 4月28日締切 —

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目A・Bのいずれか一点のみとする)

	を防ぐべく、人間がみしめるべきか。	聞かせたくなる名文句である。温暖化	出しく万物を潤す。乱調の空に読んで	しい雨は時を心得、春になると降り	「好雨」という言葉が杜甫の詩にある。
段 級					
氏 名					

小 畠 秋 聲 先 生 書

(形や注意する点に気を付けてゆへう書いふ。)

・新コーナーです。一般の方もチャレンジしてください。

坂元紫香先生書

（この課題以外の語句のものもよい。但し、その学年にふさわしい語句が望ましい。）

左右の目

小学 4 年

ねん土

小学 3 年

かいこ

小学 2 年

たけ

ようねん・小学 1 年

遠い雷鳴

中学 2・3 年

新しい風

中学 1 年

光る湖水

小学 6 年

よもぎ葉

小学 5 年

坂元紫香先生書

△条幅 1/4 四尺画仙紙半折 1/4 : 68 cm × 17・5 cm ▽

□ “ハネ”は、筆の軸だけをまわすに、腕全体で、ていねいに書きましょう。

かい

小学二年

次号予告「みどり」

□ かきはじめるときは、ふでのはさきをきれいにそろえましょう。

たけ

ようねん・小学一年

次号予告「にじ」

坂元紫香先生書

□ 筆順に気をつけながら、二画目の線を強調し、伸びやかにバランスよく書こう。

左右

小学四年

次号予告「大地」

□ 横画の方向の違いと、縦画の中心に気をつけて、伸びやかに元氣よく書こう。

土

小学三年

次号予告「日」

吉田成美先生書

小学五年

次号予告「道」

ぎよ
葉も

□ 平仮名と漢字の大きさやバランスに気をつけて、伸び伸びと書きましょう。

小学六年

次号予告「働く」

湖水

□ 文字の中心に気をつけて。特に、たて画をしつかり太めに書きましょう。

秋 永 春 霞 先生 書

中学一年

次号予告「若葉の香」

新風

□ 小学校で学んだ書写の楷書との違いや変化に気をつけながら、伸びやかに書こう。

中学二・三年

次号予告「青雲の志」(行書)

雷鳴

□ 行書での点画の丸みや連続、省略などを理解し、名前も行書で練習しよう。

吉 田 成 美 先生 書

ナ ナナ ー よ ー ナセ

段 級									
氏 名									
	い	ち	ね	ん	せ	い			
	み	ん	な		な	か	よ	し	
	る		た	る	い		な	る	
	う	な	か	る		い	な	か	

小学一年

ー と ー ナあ ー おお

段 級									
氏 名									
	い	ち	ね	ん	せ	い			
	み	ん	な		な	か	よ	し	
	る		た	る	い		な	る	
	う	な	か	る		い	な	か	

ようねん (※ようねんの方は、小学一年の課題を書いてもよい。但、審査は従来通りです。)

①きでない
②たてよにかくにつける
③うが芦花族
(ぞく)

小学三年

2x2 = 4

小学二年

① ほどくへに宛らす
 ② はねる
 ③ 席
 ④ 耳取
 ⑤ へき
 ⑥ へき
 ⑦ へき
 ⑧ へき
 ⑨ へき
 ⑩ へき
 ⑪ へき
 ⑫ へき
 ⑬ へき
 ⑭ へき
 ⑮ へき
 ⑯ へき
 ⑰ へき
 ⑱ へき
 ⑲ へき
 ⑳ へき
 ㉑ へき
 ㉒ へき
 ㉓ へき
 ㉔ へき
 ㉕ へき
 ㉖ へき
 ㉗ へき
 ㉘ へき
 ㉙ へき
 ㉚ へき
 ㉛ へき
 ㉜ へき
 ㉝ へき
 ㉞ へき
 ㉟ へき
 ㊱ へき
 ㊲ へき
 ㊳ へき
 ㊴ へき
 ㊵ へき
 ㊶ へき
 ㊷ へき
 ㊸ へき
 ㊹ へき
 ㊺ へき
 ㊻ へき
 ㊼ へき
 ㊽ へき
 ㊾ へき
 ㊿ へき

小学五年

①人の心を動かす
 ②とめる
 ③おきたす

坂元紫香先生書

一 草 菜 包 泥 育 海 (いぐみ)

中 中

①きでてよにせんにつける
 一廿 苦 苗 黄
 い 門 身
 ②はねる
 身 身
 火 焼 焼 焼
 焼

黄身 ワウシ がくすれてゐるから、お父さ	んが作ってくれたのだらう。朝は	時間 ワキタ がながんだから、おかしな	か作らなくてもし、目に玉焼	まぶし、ばくばくはもう作れるのに。		
<table border="1"><tr><td>段 級</td><td>氏 名</td></tr></table>					段 級	氏 名
段 級	氏 名					